

# 白井選手3連勝!! CMSC勢、連続して上位独占中!!

CMSC香川 / 全国CMSC最南端よりレポート

四国もやっとモータースポーツのシーズンが始まり、当クラブ員も積極的に参加しております。新人会員も少しづつではありますが、出場する人数も増えています。

出場する競技は主にダートトライアルですが、中でもA-IIIクラスは、今、四国ではCMSCクラス呼ばれています。というのは、まず第1戦で高竹選手が1位、白井選手が2位。続く第2戦、第3戦、第4戦と白井選手が連続優勝、(白井選手は第2戦が、3年ぶりの優勝、そしてどういうわけか3連勝中)、そして3戦とも2位に高竹選手、3位に近藤選手と目下当クラブで表彰台を独占状態なのです。

またラリーには、菅野選手をナビゲーター、白井選手のドライバーで、F・G地区シリーズ第1戦にギャランで出場しました。Cクラス27台中12位という成績(当クラブ主催の勉強のため、完走を目標、という言い訳でした)。次回からは入賞を目標に、ドライバーもナビもガンバルそうです。それでは次回のレポートをお楽しみに!!



3年ぶりの優勝、そして目下3連勝中の白井選手。

# 愛車ギャランと共にテレビに生出演!!

船津康一選手のテレビ出演報告/CMSC群馬 船津康一

今年はJAF地方ラリー選手権BC地区チャンピオンを目指していたのに、ミスコースした先でスタックしたり、チェックポイントを見逃したりと散々な成績でガクッリしていた私に、なんとテレビ出演の話が突然やってきました。

番組は5月28日の「プレステージ」。テーマは「トレンドスポーツ特集」で、ジェットスキーやマウンテンバイク等の選手と共に、ラリーやダートラに打ち込むサラリーマンをレポートしたいとのことでした。

私の自宅、勤務先、群馬三菱自販、キャロッセ等で私の日常を取材、ダートラに出場して競技の様様を紹介、そして28日深夜はテレビ朝日スタジオに愛車ギャランと共に生出演、というスケジュールでした。この話をしたら、家族も職場も、そして群馬三菱でも大騒ぎ、しかしテレビに出たのは、自宅は玄関から出るシーンのみ、職場もほんの15秒程度でガクッリ。

そして5月19日のC地区ダートトライアル「トライアル・ド・ニッポン」に出場。優勝シーンをと頑張ったが、なんと着外。

気を取り直しての放送当日、ギャランと共にテレ朝スタジオへ。

司会のそのまま東さん、私がラリーに収入の大半を使っているのを知って呆れ返るが、スタジオ内は大爆笑。私はめげずに「金なんかなんとかなる。欲しいのは金メダルだ!!」と大見栄を切る。このセリフに、テレビを見ていた仲間が「感動した」と後日励ましてくれました。

そんなこんなで大笑いのテレビ出演でしたが、次回は「チャンピオンの船津康一選手です!!」と紹介してもらえるよう頑張ります。



テレ朝スタジオでポーズ!!を決める、船津選手。

# 20周年、さらには50周年を目指して!!

CMSC青森/設立20周年記念祝賀会を開催

日本一の桜が咲く春爛漫の5月4日、当クラブの設立20周年記念祝賀会を弘前市内のホテルで開催しました。昭和46年第1回のラリー開催以来、いろいろな困難をのりこえ、あっという間の20年でした。CMSC本部他関係者約120名の出席で、和気あいあいの中で一つの節目を祝うことができました。

クラブ在籍10年以上のメンバーは、本部外川会長より特別表彰を受け、今後ますますの活躍を期待されました。また祝賀会には、CMSC島根の杉坂氏よりの祝電を始め、全国CMSC各支部の皆様からお祝いをいただき、紙面を借りて厚くお礼申し上げます。

20年を30年、さらには50年とCMSC青森を続けていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくご支援をお願いいたします。



特別表彰を受けるメンバー。



# "優勝"はチームワークで!!若手も大活躍の耐久レース。

N1耐久レース参戦記 / CMSC山形 小川日出生

ミラージュレース参戦に加えて、今年はN1耐久クラスへの参戦を決めた当チーム(RCオガワ)ですが、十分な準備が出来ぬまま4月28日、ハイランドでの第1戦を迎えてしまいました。

マシンはあるもののドライバーがいない。予算のない我がチームは有名ドライバーの力をお借りするわけにもいかず、昨年からミラージュ東北レースに出場している鈴木一彦君、今年から出場の金田一直志君(CMSC青森)の力を借りることになりました。が、この二人、耐久レースに出たこともなければ見たこともない、というズブの素人。全く不安がなかったわけではありませんが、若手ドライバーの育成には絶好の機会であると信じ、申込用紙を提出するに至ったのでした。

予選は4番手。「耐久は予選結果はあまり問題ではない。チェッカーを受けるまではわからない。」との信念を持って決勝に臨みました。

決勝はさすがにワークスサイズが速く、タイム差は広がるばかり。各チームのピット作業が忙しくなってきた頃、イズズチームもピットインしてきましたが、作業時間が長引いている様子。この間、我がチームは順位を上げて2位に浮上しました。

当チームもピットに入りドライバー交替とガス補給。エンジンも足回りも問題はなく、何もかも予定どおりの47秒です。「あせらず確実に周回を重ねろ」の一言を忠実に守ってくれた鈴木君。急にひどくなった雨の中、チェッカーを受けたのでした。

総合10位、クラス2位は予想以上の結果で、高く評価したいと思います。若いドライバーとメカニッ

ク達に感謝します。ご苦労さん。

続く第2戦は、6月2日の富士スピードウェイ。セカンドドライバー鈴木洋一君、サー



左から、小川、金田一、鈴木の各選手。

ドドライバー杉野賢二君の二人は、富士には慣れているが、ミラージュは初めて。「確実に走って完走しようや」を合言葉で迎えた決勝は、朝から雨でした。時々激しく降ったり小雨になったり、タイヤのセッティングにはずいぶん悩みましたが、結局ヨコハマの21Rに決めました。

決勝は予選5番手で36列目からのスタートです。激しい水しぶきを上げて一斉スタート、全車1コーナーをきれいにクリア。そして2周目にRSオガワ号は2クラスのトップに立ったのでした。確実な計算的確なサイン。ピット作業も板についたか上手くなり、安心して走れ、2位のワークスサイズとのタイム差が20秒差、30秒と広がっていく。フロントガラスが曇る。ワイパーがうまくはけけない。しかし他にマシンに異常はなく、タイヤも問題はありません。

1時間毎のラップを一度も他車に譲ることなく5時間が過ぎました。残り25分と迫った時、突然300Rで目の前の2台がクラッシュ!!赤旗!!そしてレース終了となったのでした。劇的な幕切れでした。

メカニクの協力なしでは有り得なかった、この"優勝"の感激を、大切に今後の活動に活かしていきたいと思っています。少ない予算でも完走、入賞、



第2戦の優勝へ向かって走るミラージュ。

そして優勝は夢ではなかったのです。各地のCMSCの皆さん、一緒に走りませんか? CMSC栃木の皆さん、「筑波9時間耐久」では一緒に頑張りましょう。私達CMSC山形も、次の目標に向かって団結をより一層深め、前進していくつもりです。皆さん!!頑張りましょう。

## '91全国大会のお知らせ

昨年に引き続き、ことしもCMSC全国大会を8月に開催します。皆さんふるってご参加下さい。日程は下記のとおりです。

- 日時：8月10日(土)
- 場所：福島県東北サファリパーク・エビスサーキット
- 内容：支部対抗ジムカーナ競技など

# '91CMSCチャレンジカップ栄冠は誰の手に?

## '91CMSCチャレンジカップ中間ポイント発表(1~5月)

'91年シーズンも前半戦を終えましたが、各支部からの活動報告が活発に寄せられており、今年も熾烈なポイント争いが予想されます。

まずクラブ別ポイントですが、4連破で意気上が

る山形が512点と開幕早々リードを奪っており、続く2番手に378点の香川、3番手には325点で群馬がランクされています。

個人部門では、各部門とも山形勢の活躍が目立ち、

まさに一致団結した強さを見せています。

まだシーズンは長く、各支部、各クラブ員とも逆転の可能性は大です。より一層の積極的な活動を期待します。

### ●クラブ別獲得ポイント

	1~5月	6~8月	9~11月	12月	合計
帯広	102				102
札幌	301				301
青森	286				286
岩手	8				8
山形	512				512
仙台	3				3
福島	0				0
栃木	22				22
群馬	325				325
埼玉	45				45
千葉	0				0
岐阜	185				185
愛知	96				96
島根	142				142
香川	378				378

### ●ラリー・ドライバー部門

渡辺俊昭	山形	96
小林正夫	群馬	74
富士文秀	青森	46
梶沢宏之	青森	40
千田俊二	札幌	36
大西康弘	青森	32
野村芳久	札幌	28
佐々木透	愛知	22
真弓知博	愛知	16
因敏郎	愛知	10

### ●ラリー・ナビゲーター部門

金子誠司	群馬	74
今野泰正	山形	64
安田弘美	青森	46
石田隆雄	青森	40
小山辰彦	愛知	26
高柳満	愛知	22
永沢裕之	青森	18
巻口実	札幌	10
岩崎政良	埼玉	7
瀬々徹	埼玉	6

### ●レース部門

小川日出生	山形	108
鈴木一彦	山形	46
瀬在仁志	埼玉	10
平井みつよ	埼玉	8
東江誠	山形	8
本郷勝義	仙台	2
吉沼昭彦	栃木	2

### ●スラローム部門

榎田正文	岐阜	150
白井修	香川	150
鈴木功敏	山形	134
高竹優之	香川	130
荒井信介	群馬	128
千田俊二	札幌	112
宝田芳浩	札幌	86
近藤健司	香川	78
菅野茂	山形	56
富士文秀	青森	40

### ●ポイントのつけ方

ポイント	順位											
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位以下		
A	40	30	24	20	16	12	10	8	6	4	2	0
B	20	15	12	10	8	6	5	4	3	2	1	0

リタイアには予選不通過も含む

A = ラリー……………全日本選手権、JMRC地区最上位シリーズ  
スラローム……………全日本スピード行事選手権、地方スピード行事選手権、JMRCシリーズ  
レース……………全日本選手権、地方選手権、ミラージュカップ  
B = それ以外の競技会